

平成28年度理学部後援会総会議事要録

日 時 平成28年6月17日(金)午後7時00分～午後8時40分

場 所 理学部多目的ホール

出席者 会員 38名

議事に先立ち、事務部から、配布資料の確認があり、引き続き、中村理学部長及び武田会長から、挨拶があった後、以下の説明並びに報告があった。

- ・現在の会員数は、正会員(保護者)670名であること。
- ・正会員343名から総会に欠席するとの返事があり、内1号議案及び2号議案については343名全員から、3号議案から6号議案については1名の方が賛否の記入がなく342名から賛成である旨の回答があったこと。

引き続き、武田会長の進行で、議事に入った。

I. 議 事

(1) 1号議案 平成27年度事業報告(案)について

会長から提案があり、事務部から資料1に基づき説明の後、審議の結果、原案のとおり了承された。

(2) 2号議案 平成27年度決算報告(案)について

会長から提案があり、事務部から資料2-1に基づき説明の後、岩坪監事から資料2-2に基づき監査報告があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

(3) 3号議案 平成28年度役員候補(案)について

会長から提案があり、事務部から資料3に基づき説明の後、審議の結果、原案のとおり了承された。

(4) 4号議案 平成28年度事業計画(案)について

会長から提案があり、事務部から資料4に基づき説明の後、審議の結果、原案のとおり了承された。

(5) 5号議案 平成28年度予算(案)について

会長から提案があり、事務部から、資料5に基づき説明の後、会員から次のとおり質問があり、審議の結果、原案のとおり了承された。

質問1 平成28年度入学生の入会予想率を70%としてありますが、5月末日現在の入会率が57.8%であり年内に加入が見込めるのか。

回答 未入会者に対しては、年2回、文書をもって入会のお願いをしており、例年の状況を踏まえた数字にしている。後援会活動の内容を保護者の皆様にお伝え

し、入会率を高めるよう取り組んでいきたい。(事務部)

質問2 学習・実験等設備充実への支援が60万円増額された根拠は何か。

また、多額の残額がある学科もあるが理由は何か。残額が少ない学科への傾斜配分の検討や、残額の使用予定・目的を明記した方が良いのでは。

回答 前年度の繰越額や会報の印刷費に係る所要額の関係もあり増額となっています。残額がある学科については、計画的に積み立てて高額な物品の購入を行う場合もあります。各学科において学生にとってより良い使用方法を検討したうえで実施されているものです。(事務部)

残額の使用目的については、保護者の皆様のご理解を得るためにも来年度から記載するよう対応いたします。また、学科によって事情が異なるため使用内容や残高の違いが生じているものです。(理学部長)

(6) 6号議案 平成28年度広報活動(案)について

会長から提案があり、事務部から資料6に基づき説明の後、審議の結果、原案のとおり了承された。

II. その他

(1) 会員からの意見等

地球科学科の野外巡検にあたって、学生に対し準備すべきものが示されたが、なかには運搬などが困難なものもあるので再度検討願いたい。

(学科に持ち返り、関連する教員と検討を行い連絡するように対応します。)

(2) その他

大学側から、教育活動の状況、英語教育の取組み及び学生表彰の状況について説明・報告があった。引き続き、学生の就職・進学状況、大学側の就職支援活動の取組みについて説明・報告があった。

(3) 学部長からの質問

現在、総会を金曜日に開催していますが、参考資料2にありますように保護者からのご意見として、土曜日や日曜日に開催を検討してほしいとの意見が寄せられています。出席されていらっしゃる保護者の皆様のご意見はいかがでしょうか。

(特に発言がなかったため、事務方から今後理事会等で検討させていただき、後援会がより会員皆様の身近なものとなるよう取り組んでいきたいとの発言があった。)

以上